

令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会 一般質問発言通告書

発言順	氏 名
1	一 志 信一郎
2	中 村 芳 朗
3	辻 谷 洋 一
4	中 村 今朝子
5	井 出 勝 正
6	林 孝 彦
7	矢 澤 毅 彦
8	内 川 集 雄
9	岡 村 典 明
10	猪 狩 久美子
11	小 林 純 子
12	大 竹 啓 正
13	竹 内 秀太郎
14	宮 下 明 博
15	増 田 望三郎
16	増 井 裕 壽
17	臼 井 泰 彦

令和7年安曇野市議会 9月定例会 一般質問日程

計17人

月日・開議時刻	発言順	発 言 者	通告時間
【1日目】 9月3日（水曜日） 午前10時 6人	1	一 志 信一郎	20分
	2	中 村 芳 朗	20分
	3	辻 谷 洋 一	20分
	4	中 村 今朝子	30分
	5	井 出 勝 正	20分
	6	林 孝 彦	20分
【2日目】 9月4日（木曜日） 午前10時 6人	7	矢 澤 毅 彦	25分
	8	内 川 集 雄	20分
	9	岡 村 典 明	20分
	10	猪 狩 久美子	20分
	11	小 林 純 子	20分
	12	大 竹 啓 正	20分
【3日目】 9月5日（金曜日） 午前10時 5人	13	竹 内 秀太郎	20分
	14	宮 下 明 博	30分
	15	増 田 望三郎	20分
	16	増 井 裕 壽	20分
	17	臼 井 泰 彦	20分

提出順	/	発言順	/	令和 7 年 8 月 18 日
				午前・午後 8 時 30 分受領

(4 枚中No.1)

令和 7 年 8 月 18 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 一 志 信一郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	イノシシから市民を守る		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1, 今後の市としてのイノシシ などの有害鳥獣に対する防護対策・駆除対策等今後の施策・方针对策等について 2, イノシシが出て、公園等の垣根、田んぼに入らないようイノシシが嫌うロープ等張っていかねばいけませんし、多くのイノシシ対策の事業をしなければなりません。政策・事業の実施内容・予算・補助金・人件費等の対策の詳細等について 3, 今後の関係諸組織との事業・連絡等の方針等について			

提出順	/	発言順	/	令和 7 年 8 月 18 日
				午前・午後 8 時 30 分受領

(4 枚中No. 2)

令和 7 年 8 月 18 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 一 志 信一郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	全国の皆さんから愛される、ほりがね物産センター・道の駅等周辺施設について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

【1】ほりがね物産センター・道の駅等周辺の各施設等を含め、今後どのように施策展開させ、より世界中の方々が、愛し続けられる「まちづくり 特に農業・山岳観光と地域教育等のまちづくり」を考えていますか。について

【2】ほりがね物産センターを支えている農業生産者の方々の年齢が高齢化しつつあります。 10 年～20 年先を見据えて、若い方々が希望をもてる生産者の育成等どのようにしていきますか。育成のための政策（育成のための補助金等を含めて）について

【3】観光客に魅力ある農産物の加工製品を販売し、常に新製品を開発・販売していかななくては、地域に愛される物産センターになっていきません。

① 加工の機械は、新しい製品を作るには、新しい製品を作る機械が必要になります。それに伴い、機械の設置場所等の拡張等考えられます。機械の導入と設置場所等について、どのように考えていますか。について

② 建物の約 30 年経ち、屋根、床、壁等の改修・改造、増築等を考えていかなければなりません。どのように考えていますか。について

③ 観光客に魅力ある農産物の加工製品を販売し、常に新製品を開発・販売していかななくては、地域に愛される物産センターになっていきません地域企業とか高校・大学等連携し合って新製品の開発に共同開発の組織づくり等し、開発を考えていかななくてはいけない。が、について

④ ①②③を踏まえての総合的な展望等施策について

提出順	/	発言順	/	令和 7 年 8 月 18 日
				午前 午後 8 時 30 分受領

(4 枚中No. 3)

令和 7 年 8 月 18 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 一 志 信一郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	利用者が大幅に増加した 堀金児童館について		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
1, 70レイルにクーラーは 設置 してもらえないか。又将来計画の中に入っていないか。 クーラー以外の施策はないのか。			
2, 自由来館のこどもが多く、図書室・ ^由 来館の子供のいる コミュ ニケーションルームが狭い。 プレハブでもよいが、放課後児童クラブの部屋の南隣とかに、1~2教室 40~80 人くらい の教室の増築を考える必要が出てきたと思いますが、施策等計画等ありますか			
3, 児童館の建物は、旧堀金村の保育園であり、木造であるため、廊下や各部屋、屋根等に改修 が必要な個所が多くなってきています。 特に、蛍光灯が切れた時等職員が、屋根裏に入れ ず、専門業者等が来て、取り替えていきます。 廊下・屋根等改修が必要です。 改修計画 等考えていますか。			

提出順	/	発言順	/	令和 7 年 8 月 18 日
				午前・午後 8 時 30 分受領

(4 枚中No. 4)

令和 7 年 8 月 18 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 一 志 信一郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	森林保全と資源の活用について		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
1, 安曇野市のこれからの森林保全と資源の活用をどのように考えていますか。			
2, 市内の森林組合の中から一か所取り出して、現状と課題等について			
① 組合員数が減少しても、儲かる森林組合であれば継続または、繁栄していくと思いま す。田多井森林組合の森林は、保安林にも指定されており、木を自由に切ること もできません。			
② 組合員数が、100 名を切ってくると 森林 生産組合の維持 (草刈り等山の管理) が難し くなってきます。また、保安林ということで、組合独自で、土地の用途変更をし、例え ば 別荘地として開発等する事も、他人に販売する事もできません。組合員の減少等 で、この山を放棄するわけにもいきません。			
③ このまま 10 年経た、荒れたままの森林になってしまいます。			
この様な課題について、どのようにお考えでしょうか			

提出順	3	発言順	2	令和 7 年 8 月 18 日
				午前・午後 8 時 45 分受領

(4 枚中No. 1)

令和 7 年 8 月 1 8 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 芳 朗

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	2 0 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	市長の 1 期目 4 年間の評価について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1 期 4 年の評価について

市長に就任して、1 期 4 年間、様々な事業を行ってきました。

市長ご自身、この 4 年間について、どのように評価されているのか、伺います。

提出順	3	発言順	2	令和 7 年 8 月 18 日
				午前・午後 8 時 45 分受領

(4 枚中No. 2)

令和 7 年 8 月 18 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 芳 朗

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	黒沢川の治水対策事業の進捗状況について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 黒沢川の治水対策事業の進捗状況について 長野県の事業ではあるが、黒沢川・黒沢マレットゴルフ場上流、赤沢橋の所で令和 8 年 3 月末の 工期で工事が行われている、大規模な黒沢川調整池工事の進捗状況について伺う。 また、完成後の洪水対策の効果と、調整池完成後に計画されている広域排水事業で造られた安曇 野排水路との接続について、今後の見通しを都市建設部長に伺う。			

提出順	3	発言順	2	令和 7 年 8 月 18 日 午前・午後 8 時 45 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

(4 枚中No. 3)

令和 7 年 8 月 1 8 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 芳 朗

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☒ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	RS ウイルス感染症対策について (新生児・乳児に対する予防薬の投与について)		
質問の要旨 (具体的に記載してください) RS ウイルス感染症対策について 子供の RS ウイルス感染症対策について質問します。 RS ウイルス感染症は、インフルエンザや新型コロナウイルス等と同じ五類感染症に分類されている呼吸器の感染症で、症状は発熱や鼻水等の軽い風邪症状から重い肺炎まで様々です。 RS ウイルスは、日本を含め世界中に分布をしています。何度も感染と発病を繰り返しますが、生後 1 歳までに半数以上が、2 歳までにほぼ 100% の子供がこのウイルスに少なくとも一度は感染されるとされています。 処方箋等の分析に基づく論文等のデータによると、このウイルスの感染は、生後 1 年以内では、8～9% の乳児が外来受診を経験 (1000 人当たり年間 86.4 件)、2～3% の乳児が入院を経験 (1000 人当たり年間 27.6 件) すると推測されています。 子供が RS ウイルス感染症を発症し、重症になった場合、1 週間近く入院することが多く、子供の身体への影響や保護者も精神的負担を強いられることが予測されます。 公益社団法人「日本小児科学会」でも、令和 7 年 4 月 3 日付けで国 (厚生労働大臣) に、抗 RS ウイルスヒトモノクローナル抗体製剤及び RS ウイルス母子免疫ワクチンを広く提供するための要望書を提出しています。 また、高知県須崎市では、今年 6 月から 1 歳児未満の健康な乳児を対象に日本でも承認された			

提出順	3	発言順	2	令和 7 年 8 月 18 日
				午前・午後 8 時 45 分受領

(4 枚中No. 4)

令和 7 年 8 月 1 8 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 芳 朗

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☒ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	R S ウイルス感染症対策について (新生児・乳児に対する予防薬の投与について)		

感染症 RS ウイルス予防薬ベイフォータスの接種費用を全額助成する取組みを開始しています。

この施策は、全国初の試みで、他の自治体から注目されています。財源はふるさと納税の寄付金を充てるとのことです。

安曇野市は、子育てを支援する取り組みが多くありますし、子育てしやすい市としてのアピールにもなると思います。また、高度医療の県立 こども病院もあります。

参考に、これらに掛かる接種費用は、任意接種のため、100%の接種率とはならないと思いますが、令和 6 年の出生者数 4 3 9 人で算出すると 1600 万円（税込み）の見込みです。

財源は、須崎市と同様に、ふるさと納税の寄付金を充ててはと考えます。

安曇野市でも、こうした予防薬の接種費用を助成する取組みが導入出来たら良いと考えます。

こうした新たな予防薬の活用に関して、他の事例を踏まえて、今後の対策・助成を検討してほしいと思います。保健医療部長に見解をお伺いします。

提出順	2	発言順	3	令和 7 年 8 月 18 日
				午前・午後 8 時 37 分受領

(2 枚中No. /)

令和 7 年 8 月 18 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 辻 谷 洋 一

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☒ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	宮城浄化槽と市内の民間のコミュニティプラントの今後は		
質問の要旨（具体的に記載してください） 「宮城浄化槽について」 1. 住民説明会の状況について 2. 浄化槽利用者の現状について 3. 浄化槽は適正に処理されているか。耐用は。 4. 浄化槽の管渠について（浄化槽まで、浄化槽排出後） 5. 長野市方式（合併浄化槽を市が設置）が採用できないか 6. 浄化槽の維持管理費やコスト、更新、新設した場合のコストは 7. 市として解決策、財政的な支援は 「市内の民間のコミュニティプラントについて」 1. 市内のコミュニティプラントとの連携、現状の把握について 2. 有事の際にコミュニティプラントや管渠が損壊した場合、国庫補助金が出るのか、県や市の支援制度はあるのか、事業者や受益者の負担は 3. 市内の民間のコミュニティプラントで汚水処理しているエリアについて、市の計画の一般廃棄物処理計画や下水道事業経営戦略の中での位置付けは。将来的な統合や代替案は。			

提出順	2	発言順	3	令和 7 年 8 月 18 日
				午前・午後 8 時 37 分受領

(2 枚中 No. 2)

令和 7 年 8 月 18 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 辻 谷 洋 一

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	入湯税と宿泊税について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 「入湯税について」 1. 金額（税率）について ・ 合併後の税率変更についての経緯と、現在の設定金額は適当か（日帰り 50 円、宿泊 150 円） ・ 入湯税の税率見直しの検討経緯と今後の予定 2. 使途について ・ 観光振興の具体的な使途は ・ 入湯税収入の観光効果の検証は（効果測定は） 3. 按分割合と基金化について 4. 徴収義務者に対してインセンティブ（徴収報奨金）の設定を 「宿泊税について」 1. 概要について説明を 2. 宿泊業は何軒あり、税収見込み額はいくらか 3. 本市での使途について 4. 本市での導入は			

提出順	5	発言順	4	令和 7 年 8 月 18 日
				午前・午後 9 時 04 分受領

(3 枚中No. 1)

令和 7 年 8 月 18 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 今朝子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	30 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☒ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	防災対策の拡充について		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
1. <u>Lアラートについて</u>			
2. <u>避難所となる学校施設の防災機能強化について</u>			

提出順	5	発言順	4	令和 7 年 8 月 18 日
				午前・午後 9 時 04 分受領

(3 枚中No. 2)

令和 7年 8月 18日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 今朝子

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☒ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	発達障がいに関する支援の拡充について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. 児童生徒における発達障がいの現状について 2. 早期発見、早期支援の現状について 3. 就学相談の現状について 4. 5歳児健診について ...			

提出順	5	発言順	4	令和 7 年 8 月 18 日
				午前・午後 9 時 04 分受領

(3 枚中No. 3)

令和 7年 8月 18日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 今朝子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☒ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	子宮頸がん予防について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. <u>子宮頸がん(HPV)予防ワクチンについて</u> 2. <u>HPV 検査について</u>			

提出順	11	発言順	5	令和 7 年 8 月 21 日
				午前・午後 9 時 47 分受領

(3 枚中No. 1)

令和 7 年 8 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 井 出 勝 正

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「第一次安曇野市教育振興基本計画」について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 6 月議会に続き、第一次安曇野市教育振興計画について伺う。 ① 「いじめや不登校」の分析について、その背景をとことん突き止めているか。 ② 6 月議会では「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める請願が採択されたが、児童生徒にとって学校は過度な教育課程となっており、教職員はそれをこなすことできゅうきゅうとしているのではないか。 ・「カリキュラム・オーバーロード」という認識はあるのか。 ・この中で悉皆「全国学力・学習状況調査テスト」を実施することをどう考えるのか。 ・市教育委員会が進める「トコトン 」は、これを解決する実践となるのか。 ③ 「基本計画」の冒頭は、「経済成長と結びつけるイノベーション・一人一人の生産性の向上・Society5.0 で活躍する力」など、「AI や IoT、ビッグデータの急速な進展で、人びとがいいききと活躍できる「超スマート社会 (Society5.0)」が実現する。そのため学校は「GIGAスクール構想で一人 1 台タブレットの端末を持ち、オンライン授業で学び方が変容する」と述べているが、教育での「生産性の向上」とはなにか。 ・情報機器活用力をつけるだけでよいのか。メディアリテラシー教育を早くからすすめる必要があるのではないか。 ④ これまで何度か「ヤングケアラーへの支援」を取り上げてきたが、今年行った実態調査の状況はどうか。また調査から今後の支援の取り組みをどのように考えていくのか。 ・「入学準備金貸付制度」の利用が大きく伸びた結果をうけ、制度の改善・改革をさらに検討すべきではないか。			

提出順	11	発言順	5	令和 7 年 8 月 21 日
				午前・午後 9 時 47 分受領

(3 枚中No. 2)

令和 7 年 8 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 井 出 勝 正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	障がいのある人の暮らしの場の保障について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 障がいのある人の暮らしの場の保障はどうなっているか、現状とこれからについて伺う。 ① 障がいのある人の暮らしの場の現状はどうなっているか。 ・在宅の場合 重度障がいの方々の訪問サービスの利用状況 ショートステイの利用や整備状況は ・グループホームの利用状況や整備は。 ・入所施設の利用状況や整備は。 ② ①の状況から見える安曇野市の課題はなにか。 ③ 障がい者を 持つ家族の願い、特に「親なき後」の課題にどうこたえるか。			

提出順	11	発言順	5	令和 7 年 8 月 21 日
				午前・午後 9 時 47 分受領

(3 枚中No. 3)

令和 7 年 8 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 井 出 勝 正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野市制施行 20 周年記念「戦後 80 年平和事業」について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

市の呼びかけに応えた市民の取り組みとこの事業を推進してきた立場について伺う。

- ① 市長としてこの事業に願ってきたことはどのようなことか。また事業を推進し先頭に立ってきた市長の中間的な総括と今後への期待は。
- ② この事業を「戦後 80 年」の今年だけにするのか。市民と共に培ってきた平和事業を継承し、市の独自事業として今後も発展させ、続けるべきではないか。

提出順	14	発言順	6	令和 7 年 8 月 22 日
				午前・午後 9 時 00 分受領

(3 枚中 № 1)

令和 7 年 8 月 22 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員

林 孝 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市 長 □副市長 ■教育長 □他 ()		
	担当部長 ■総務部 ■政策部 ■市民生活部 ■福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光スポーツ部 ■都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 ■教育部 □他 ()		
質問事項	公共施設等整備の進展と新計画について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 1 公共施設等整備の進展と新計画の目標と取り組みはどうでしょうか。 2 東部アウトドア拠点整備の充実を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 3 新市立博物館整備の充実を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 4 市民活動サポートセンター整備の充実を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 5 JR大糸線有明駅駐輪場屋根設置を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 6 万水川内水対策に伴う排水路設置工事の進展を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 7 プールを含む小中学校の建て替えや長寿命化が必要ですが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。			

提出順	14	発言順	6	令和7年8月22日
				午前・午後 9時00分受領

(3 枚中 № 2)

令和7年8月22日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員

林

孝彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和7年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市長 □副市長 □教育長 □他 ()		
	担当部長 □総務部 ■政策部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 □教育部 □他 ()		
質問事項	自動運転のまち安曇野へ～持続可能な地域公共交通の提供について		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
1 自動運転のまち安曇野へ～持続可能な地域公共交通の提供の目標と取り組みはどうでしょうか。			
2 「あづみん・のるーと」のAI有効活用で予約と運行の利便性向上を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。			

提出順	14	発言順	6	令和 7 年 8 月 22 日
				午前・午後 9 時 00 分受領

(3 枚中 № 3)

令和 7 年 8 月 22 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 林 孝 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市 長 □副市長 ■教育長 □他 ()		
	担当部長 ■総務部 □政策部 □市民生活部 ■福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 ■教育部 □他 ()		
質問事項	平和を考える取り組みの継続強化について		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
1 平和を考える取り組みの継続強化の目標と取り組みはどうでしょうか。			
2 戦争遺跡や資料の保存や啓発を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。			

提出順	7	発言順	7	令和 7 年 8 月 19 日
				午前・午後 9 時 53 分受領

(3 枚中No. 2)

令和 7 年 8 月 19 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 矢 澤 毅 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	学校体育館に空調を -命と学びを守り、避難所も安全安心に-		
質問の要旨（具体的に記載してください） 学校体育館は教育と防災の両面で地域にとって重要な拠点である。近年の猛暑では授業中止も発生しており、空調整備は喫緊の課題である。また、避難所機能を担う施設として安全性や非常用電源の確保も不可欠である。さらに、太陽光発電や蓄電池を導入し、教育的活用と防災力強化を両立させる事例が他自治体で進んでおり、本市でも検討すべきであるとする。			
●体育館での授業中止の発生状況について。 ●体育館空調設備の整備状況と今後の設置計画について。 ●空調整備を教育部として優先的に進める考えは。体育館の断熱遮熱対策について。 ●学校体育館の安全性(照明・天井落下リスク、耐震強度)について。 ●学校における非常用電源・自家発電設備の設置状況と能力について。 ●太陽光＋蓄電池＋発電量見える化の活用を検討してはどうか。 ●学校体育館空調整備を防災・教育両面から優先的に進める考えは。また、太陽光・蓄電池の整備を地域新電力会社等との官民連携で進める考えは。市の叫びの防災・エネルギーの観点からマイクログリッド化を検討する 考えはあるか。			

提出順	7	発言順	7	令和 7 年 8 月 19 日
				午前・午後 9 時 53 分受領

(3 枚中No. 3)

令和 7 年 8 月 19 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 矢 澤 毅 彦

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	陸上競技設備の整備とスポーツ拠点化		
質問の要旨（具体的に記載してください） 市内に整備されているタータンレーンのごく限られており、児童生徒やクラブチームが市外施設へ移動して練習を行う実態がある。 競技場の新設は財政的に困難であることは理解するが、学校グラウンドの一部を改修するなど小規模な環境改善は可能であり、練習の安全性・成果向上に直結する。 また陸上競技を核にした整備は、地域スポーツの拠点づくりや合宿誘致など地域活性化にもつながる。 ●市内タータンレーンの設置・整備状況について。 ●維持管理・メンテナンスについて。 ●他校・他地域への整備拡充の可能性について。 ●将来的に、複数競技を支える複合スポーツ施設を整備する考えは。			

提出順	6	発言順	8	令和 7 年 8 月 19 日
				午前・午後 9 時 45 分受領

(3 枚中No.1)

令和 7 年 8 月 19 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「休日は悪」か？休日を考え「ラーケーションの日」を		
日本の有給休暇の取得率は平均 65%で世界最下位！ 有給休暇取得率 95%のフランスをはじめイギリス、ドイツ等ヨーロッパ諸国は、90%を超えている。 勤務形態（職種等）により、学校が休みである土日祝祭日に働いている保護者等が 30%を超える一定数がある。これでは、親子の休みが合わず親子の触れ合い、家族と一緒に過ごせない。寂しい想いをしているのは子ども達だ。 ○安曇野市職員の有給休暇の取得状況 ○安曇野市「ラーケーションの日」を設けては			

提出順	6	発言順	8	令和 7 年 8 月 19 日
				午前・午後 9 時 45 分受領

(3 枚中No.2)

令和 7 年 8 月 19 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	上川手地域農業の課題に関して伺う。		

○地域農業の現状および課題から市の考えを伺う。

・田沢小瀬幅区（巾下耕作組合）車屋堰恒久的整備へ。

・（豊科・明科）光地域 — 松糸道路関係との農地の今後は。

提出順	6	発言順	8	令和 7 年 8 月 19 日
				(午前)・午後 9 時 45 分受領

(3 枚中 No. 3)

令和 7 年 8 月 19 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年 安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	おらほの光城山に関し何う		
質問の要旨（具体的に記載してください） 光城山に本年も多くの健康維持、（北アルプス等高山登山のトレーニング、春には花見）に県内外から訪れ光城山に登られている。 おらほの光城山に関心の高さを感じる。 ・桜 1000 人プロジェクト今後の考えは。（桜植栽関係については本年終了へ） ・桜を含めた光城山の維持管理の今後の考えは。 ・光城山登山口周辺の環境等整備の考えは。 （含む沢に堆積した土砂撤去、さくら池）			

提出順	8	発言順	9	令和 7年 8月19日
				午前・午後 午後 2時50分受領

(3 枚中No. 1)

令和 7年 8月19日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 岡村 典明

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	地域の課題 安曇野インター周辺の道路対応について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1・寺所上手信号から南への道路拡張について

・道路整備が求められている現状をどのように認識されているか 都市建設部に伺います。

・この課題をどのような位置付けで取り組んでいくのか 都市建設部に伺います。

寺所北信号から安曇野インター北信号まで

2・ の舗装について（一部区間にて舗装改修が実施されている）

・住民の安全・安心な交通環境が十分に確保されていない状況について 都市建設部に伺います。

・中期的な計画に位置付け、確実に進めていく方針について 都市建設部に伺います。

3・徳治郎入口信号から豊科北小学校までのグリーンベルト設置について（一部実施されている）

・現状では通学路全体の安全が十分に確保されていない状況について 都市建設部に伺います。

・今後どのような工程を持って整備を進めるのか 都市建設部に伺います。

4・寺所南信号 東西 および 南北の舗装について

・全体的な改修が必要な段階にあると考えるがどうか 都市建設部に伺います。

・今後の改修計画をどのように具体化していくのか、方針について 都市建設部に伺います。

提出順	8	発言順	9	令和 7年 8月19日
				午前・午後 午後 時 50分受領

(3 枚中No. 2)

令和 7年 8月19日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 岡村 典明

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☒ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	市民の皆さん および 区内からの要望について . . .		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

防災広場西側に北アルプスの山々の案内板設置を要望します . . .

- ・ 防災広場の基本的な役割や目的をどのように位置付けているのか また平時と災害時における具体的な活用のあり方について 危機管理監に伺います。
- ・ 防災広場西側に山々の案内板を設置することについての考え方 また設置に向けた課題や可能性について 危機管理監に伺います。

児童遊園の遊具点検から見えるものは . . .

- ・ 今回 撤去された遊具は何基で、どのような種類か また撤去と判断された基準や理由について 教育部に伺います。
 - ・ 撤去された遊具の新設はいつ頃になるのか また何基新設されどのような種類なのか さらに 住民や保護者の意見をどのように反映していくのか 教育部に伺います。
- 旧三郷東部 園跡地について (市所有地と個人所有地が混在している)

- ・ 今後の予定として、どのような検討を行っているのか また今後のスケジュールや方向性について 教育部に伺います。

提出順	8	発言順	9	令和 7年 8月19日 午前・午後 午後 1時50分受領
-----	---	-----	---	---------------------------------

(3 枚中No. 3)

令和 7年 8月19日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 岡村 典明

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☒ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	市民の皆さん および 区内からの要望について . . .		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
安曇野市 小児科クリニック・医院への対応について			
・豊科地区の小児科の数は十分と言えるのか、また小児科医療需要をどのように見込んでいるのか、 現状認識について 保健医療部に伺います。			
・子ども対応として 小児科クリニック・医院に対し補助金等による支援を行う考えはあるのか 例として新規開業時の支援・人材確保への助成・医療機器整備への補助など 保健医療部に伺います。			
ゴミ出しの現状と今後について			
・区に加入している世帯 また加入していない世帯のゴミ出しについて、公平性をどのように確保して いるのか、また集積所の維持管理に関して区や住民の負担状況をどのように把握しているのか 市民生活部に伺います。			
・区に入っていない世帯への対応として、協力金を頂いてはと考えるがどうか、このような仕組みを 検討願いたい。また今後持続可能なゴミ出し体制を築くために、どのような方策を検討していくのか 市民生活部に伺います。			

提出順	15	発言順	10	令和 7 年 8 月 22 日 午前・午後 10 時 26 分受領
-----	----	-----	----	--------------------------------------

(2 枚中 № /)

2025 年 8 月 22 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 猪 狩 久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「こども誰でも通園制度」について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1 現在の「保育施設一時預かり事業」の状況（人数・年齢・預ける理由・預ける頻度） 2 2026 年度に創設される「こども誰でも通園制度」の目的は何か。現在の「一時預かり」との違いは何か。 3 「一時預かり」と並行して実施するのか。市内全園での実施か。利用は登録制か。園との直接契約なのか。予約の方法は。緊急申し込みは可能なのか。 4 事前の面談は保護者と対象の乳幼児となると思うが、その際、対象乳幼児の発達状況やアレルギーなど必要な情報の把握はされるのか。 5 「不定期の預かり」といった環境の変化は、子どもにどんな影響を及ぼすのか。 6 預ける際に希望園を指定でき、1 か月のうち複数回利用の場合、同じ園での預かりになるのか 7 通常（日常的に）通園している子どもたちへの影響はないのか。別の専用の部屋があるのか。 8 保育士の体制は十分か。必ず保育資格のある職員が対応するのか。市内の認定こども園同士で融通しあって、職員の加配をするのか。代替保育士が加配として派遣されるのか。 9 国の予算措置はどういった内容か。年齢に合わせた基準単価が設定されるのか。利用料金はこういった計算になるのか。			

提出順	15	発言順	10	令和 7 年 8 月 22 日 午前・午後・10 時 26 分受領
-----	----	-----	----	--------------------------------------

(2 枚中No. 2)

2025年 8月22日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 猪 狩 久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「市民の声」から		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1 「安曇野市景観づくりガイドライン」について 建物の高さは市内全域 30m 以内と定めてあるが、場所によっては景観に配慮した低い制限を設けるべきではないか。市内全域 30m とした理由は何か。 2 「明科駅にエレベーター設置」を 明科駅前駐車場には障がい者枠があり、駅舎前にはスロープが設置してある。ところが 2 番線ホームに行く方法は階段しかなく、エレベーターの設置がない。特急が止まる東の玄関口である明科駅にエレベーターがないというのは、残念な話ではないか。JR はエレベーター設置はしない、と言っているが、市として強力に進めるべきではないか。 3 3 「小中学校の体育館に冷房設備の設置」を 近年の暑さは災害級の暑さになっている。日中校庭での授業はできない。体育授業は教育課程において必要な授業だ。体育館への冷房設備の設置が必要ではないか。 4 「市営住宅入居の際の連帯保証人をなくすこと」について 納税者である市民が市営住宅入居の際、連帯保証人の確保が困難な場合がある。そのような状況を取り除き、安心して暮らせる環境を提供するのが、行政の役割ではないか。 連帯保証人をなくすことを再度提案する。			

提出順	17	発言順	11	令和 7 年 8 月 22 日
				午前 午後 11 時 56 分受領

(2 枚中No. 1)

令和 7 年 8 月 22 日

安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 小林 純子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	□市 長 □副市長 ■教育長 □他 ()		
	担当部長 □総務部 □政策部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 ■教育部 □他 ()		
質問事項	学校における香害と化学物質過敏症への対策について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 柔軟剤や合成洗剤などに含まれる香料・抗菌成分による「香害」が社会問題化しており、頭痛・吐き気・倦怠感・呼吸困難などの症状を引き起こすケースが増えています。 特に子どもは影響を受けやすく、2024 年度の学術機関（日本臨床環境学会、室内環境学会）による実態調査（安曇野市の小中学校も調査に参加）では、約 10%が学校で香害による体調不良を経験し、約 2%が不登校傾向にあることが判明しました。学校、とりわけ教室では、多くの児童生徒が、柔軟剤や合成洗剤などで洗濯した衣類を身に着けて活動しており、「新しいシックスクール」と言える状況になっています。 教育機関には、すべての子どもたちの心身の健康を守り、「学ぶ権利」を保障する責任があります。香害をシックスクールと認識し予防的な取り組みが必要です。 そこで、以下に質問します。 1、 教職員・保護者・児童生徒への教育・啓発活動強化について。 2、 教育環境の空気質の把握、保健調査票への項目追加など、シックスクールの予防的な取り組みについて 3、 香害による健康被害を受けた児童・生徒への配慮について			

提出順	17	発言順	11	令和 7 年 8 月 22 日
				午前・午後 11 時 56 分受領

(2 枚中No. 2)

令和 7 年 8 月 22 日

安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 小林 純子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 は答弁担当部署	☒ 市長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	中房温泉・有明温泉・穂高温泉をまとめて 国民保養温泉地の再指定を目指そう		
質問の要旨（具体的に記載してください） 国民保養温泉地とは、温泉法に基づき温泉の公共的利用増進のため、温泉利用の効果が十分に期待され、かつ、健全な保養地として活用される温泉地を環境大臣が指定するものです。 安曇野市の中房溪谷には温泉の源泉がいくつもあり、旧有明村時代には、有明温泉として宮城（みやしろ）に引湯を試みましたが失敗、旧穂高町時代の昭和 47 年に穂高温泉供給が引湯に成功し、穂高温泉郷として発展してきました。中房溪谷の源泉に近い有明荘を含めて、これら有明温泉・穂高温泉は昭和 55 年に国民保養温泉地に指定され、長く親しまれてきましたが、令和 2 年に国民保養温泉地の指定を返上しています。 泉質も素晴らしく、自然環境にも恵まれ、安曇野の風景とともに、心身を癒す場としての価値は今も変わりません。国民保養温泉地の指定を返上したことは、安曇野市にとって大きな損失となっているので、再指定を目指すことを提案します。 そこで、以下に質問する。 - 国民保養温泉地の指定を返上した経緯について - 国民保養温泉地の指定から外れたことによる影響について - 国民保養温泉地の指定を取り戻すことについて			

提出順	9	発言順	12	令和 7 年 8 月 20 日
				午前・午後 4 時 22 分受領

(2 枚中No. 1)

令和 7 年 8 月 20 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 大 竹 啓 正

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	外国との姉妹都市提携について 「マルタ共和国との交流促進」		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
1. 本市の国際交流戦略において、英語圏との姉妹都市提携を新たに進める考えはあるか 市長に伺う。			
2. (1)国際感覚を養うことは重要であり、教育分野における海外での語学研修や短期留学等の取り組みは 教育部長に伺う			
(2) 国際人養成も教育課題の一環と考える。英語圏との姉妹都市提携は外国語教育の一助にならないか 教育長に伺う			
3. 稲作文化やコメ料理の共通点を生かした交流事業企画が容易であり、マルタ共和国の都市との友好都市提携に向け、調査や情報収集を行う意思があるか 政策部長に伺う			

提出順	9	発言順	12	令和 7 年 8 月 20 日
				午前・午後 4 時 2 分受領

(2 枚中No. 2)

令和 7 年 8 月 20 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 大 竹 啓 正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	人口減少時代における安曇野市の将来都市構造の選択について		
質問の要旨（具体的に記載してください）			
1. 15 年後を見据えた人口動態と自治体存続可能性の分析をどのように行っているか 政策部長に伺う			
2. 若者世代の市外流出を防ぎ、地元定着を促すため具体策をどのように強化するか 政策部長に伺う (1) 同様に産業、雇用対策の方針を商工観光スポーツ部長に伺う (2) 同様に都市機能維持、機能改新について都市建設部長に伺う			
3. 将来都市像として、コンパクトシティ化を選択するか、現状規模維持を目指す産業構造増強を中心とする方向のどちらかを選択するか、その意向を 市長に伺う			

提出順	13	発言順	13	令和 7 年 8 月 21 日
				午前・午後 / 時 57 分受領

(3 枚中 No. 1)

令和 7 年 8 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 竹 内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	築 57 年になり不具合が目立つ豊科南小学校舎の見直しについて		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- 今年 3 月議会で橋渡教育長は、豊科南小学校の改修工事については、改めて様々な観点から施工方法も含めて精査をしたいと答弁されました。
そこで、現在どんな精査をして、どんな検討をしようとしているのか教育長に伺う。
- 長寿命化改良工事の場合には、今年 3 月議会で指摘した不具合と思われる点の改善改修工事とその可能性についても含まれているのでしょうか。そして、不具合箇所が完全に改善できない場合には長寿命化改良工事の方法から他の方法に変更しようと考えているのでしょうか。
- 長寿命化改良工事は、工事後どのくらいの期間使用可能になるのでしょうか。
また、長期的に見た場合に、改築工事の方が経済的にベターだと思われるのは、過去の長寿命化改良工事が当初見積額の金額が 20% 以上増えている例などを参考にして、見積額にどのくらいの差があった場合でしょうか。
- 豊科南小学校の改修工事は、いつ着工し、いつ竣工の予定で計画しているか。

提出順	13	発言順	13	令和 7 年 8 月 21 日
				午前・午後 1 時 57 分受領

(3 枚中No.2)

令和 7 年 8 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 竹 内 秀太郎

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	市内の小学校 5, 6 年生で放課後児童クラブがない豊科南小学校の開設について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. 豊科南小学校敷地の東南の隅の空き地に 5, 6 年生の放課後児童クラブの施設をつくることについて、市の検討状況を伺う。 2. 4 年生、3 年生の子どもを持つ共働きの保護者は心配しています。施設の設計をいつ行い、建設工事をいつ着工し、いつ竣工する計画でしょうか。			

提出順	13	発言順	13	令和 7 年 8 月 21 日
				午前・午後 / 時 57 分受領

(3 枚中No. 3)

令和 7 年 8 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 竹 内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☒ 保健医療部 ☒ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野市の少子高齢化の現状と人口減少社会への対応について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) ◎ 今、国および地方自治体は人口減少を見据えた長期的政策をもっと真剣に考えるべきと思う。喫緊の課題は「出生数の減少」「高齢者の激増」「働き手世代の激減に伴う社会の支え手の不足」などである。 1. 安曇野市の合併時と 20 年後の現在の人口関係統計 を見て市の所感を伺う。また、対応不足と考えられることはなかったでしょうか。特に、20-39 歳人口の激減理由とその対応を伺う。また、20 年後も同じ傾向が考えられるのでしょうか、考え方と対応を伺う。 2-①. 平成 27 年 10 月に策定した市人口ビジョンでは、本市が目指す基本的視点として、1 つは、若者の就労、結婚や子育て世代に対する出産、子育ての希望を実現、2 つとして、人口流失の抑制と若者、子育て世代の移住、定住の促進を定めているが、 ^{就労人口と金銭的} 取り組みと実績について伺う。 2-②. そのうち、出生数に関係の深い結婚の支援と合計特殊出生率の向上対策について。10 代後半から 20 代前半の学生の流出抑制策について、実績と効果について伺う。 3. 次に提案する事業の実施を検討してほしい。 ①. 結婚を希望している男女の情報提供により「マッチングバンク」を創設して、希望に近いパートナーを紹介する施策の実施 ②. 関係人口を増やす「ふるさと住民登録制度」の実施			

提出順	4	発言順	14	令和 7 年 8 月 18 日
				午前・午後 9 時 4 分受領

(/ 枚中No. /)

令和 7 年 8 月 18 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功 様

安曇野市議会議員 宮 下 明 博

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	30 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	過疎明科地域を発展させ安曇野市が豊かに		
質問の要旨（具体的に記載してください）			
① 過疎対策として、明科地域を特区に指定し土地利用条例、景観条例等関連条例に対し特別ルールを適用できないか * 行政が積極的に宅地化への誘導（地域おこし協力隊の活用）			
② 松本糸魚川連絡道路（仮称）安曇野北インターから明科インター周辺の開発について * インター周辺開発の専門部所の設置 * インター周辺開発の意向調査 * インター周辺の都市計画マスタープランの見直し * 開発の手法			
③ 明科駅パークアンドライド駐車場について			

提出順	12	発言順	15	令和 7 年 8 月 21 日
				午前・午後 11 時 39 分受領

(3 枚中No. 1)

令和 7 年 8 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	緊急性の高い枯損木の伐採について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 先頃穂高有明山麓線において松の枯損木が山麓線に覆いかぶさるように倒木した。幸い大きな事故にはならなかったが、地域住民からは不安の声と同様な緊急性の高い枯損木への対策を求める声を頂いた。市の考え、対策を伺う。			
1, 松の枯損木の基本的な対応 ・地目が山林の場合 ・地目が宅地の場合 ・土地所有者が市外、県外在住者の場合 2, 土地所有者に通知を出しても伐採をしない場合、或いは連絡が取れない場合、または伐採許可が取れない場合の対応 ・緊急性の高い場合はどうしているのか ・許可無しの伐採はできるのか。その場合の法的根拠はあるのか。 ・条例化の検討は			

提出順	12	発言順	15	令和 7 年 8 月 21 日
				午前 午後 11 時 39 分受領

(3 枚中No. 2)

令和 7 年 8 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野との多様で豊かなつながりを生み出す 二地域居住の可能性		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
本市は 2024 年、人口社会増で県内第 2 位 (467 人) となり、移住促進策の成果が現れている。これは大きな強みであり、引き続き力を注ぐべき分野である。しかし、人口減少社会において、市の人口減少や地域活力の低下を食い止める施策として「移住者の獲得」に頼るのは限界がある。国・県においては、法改正に基づき二地域居住を推進する方針を定めており、塩尻市や白馬村ではそれに呼応し、特定居住促進計画を策定し取り組みを進めている。本市も地域資源を活かした拠点整備や民間連携を進め、地域の新たな担い手づくりや活性化に向け、二地域居住の政策を進める時期ではないか。 1, 二地域居住・多地域居住の現状認識 ① 市は二地域居住・多地域居住を移住促進と政策的に区別した認識を持っているか。 ② 市における二地域居住者・多地域居住者の実数や実態を把握しているか。 ③ 現時点で市が取り組んでいる二地域居住・多地域居住の施策はあるか。 ④ 長野県が計画を策定し、それに呼応して塩尻市、白馬村が特定居住促進計画を作成し、県の特定居住重点区域となった。県の取組に関し、本市も情報収集や政策化の検討を行ったか。			

提出順	12	発言順	15	令和 7 年 8 月 21 日
				(午前・午後 11 時 39 分受領)

(3 枚中No. 3)

令和 7 年 8 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野との多様で豊かなつながりを生み出す 二地域居住の可能性		

2, 多様で豊かなつながりを生み出す二地域居住の可能性

① 二地域居住の政策化

- ・地域課題の解決や地域づくりの新たな担い手と呼び込む二地域居住を官民連携で
- ・安曇野で育ち、安曇野を離れた（離れる）人たちにも二地域居住のススメを
- ・「ふるさと住民登録制度」の活用や特定居住促進計画の策定を

② 二地域居住の多様さを認める柔軟さはあるか

提出順	10	発言順	16	令和 7 年 8 月 20 日
				午前・午後 4 時 52 分受領

(4 枚中No.1)

令和 7 年 8 月 20 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	天蚕の保護と振興について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

天蚕の保護と振興について、以下の質問をする。

- ・天蚕の保護と振興について
- ・学校教育における天蚕学習について
- ・天蚕の圃場整備について
- ・生産者支援と担い手育成について
- ・観光資源としての活用について
- ・医療・化粧品・新産業連携と研究開発の活用について

提出順	10	発言順	16	令和 7 年 8 月 20 日
				午前・午後 4 時 52 分受領

(4 枚中No.2)

令和 7 年 8 月 20 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	わさびの保護と振興について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

わさびの保護と振興について、以下の質問をする。

- ・ 安曇野わさびの保護と振興について
- ・ 生産者支援と担い手育成について
- ・ 出口戦略について
- ・ 安曇野発オリジナル新品種について

提出順	10	発言順	16	令和 7 年 8 月 20 日
				午前・ 午後 4 時 52 分受領

(4 枚中No. 3)

令和 7 年 8 月 20 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	ESCO 事業について		
質問の要旨（具体的に記載してください） ESCO 事業について、以下の質問をする。 ・財政負担を抑えつつ公共施設の LED 化を進めるため、ESCO 事業活用による一括的・計画的推進はできないか？			

提出順	10	発言順	16	令和 7 年 8 月 20 日 午前・午後 4 時 52 分受領
-----	----	-----	----	-------------------------------------

(4 枚中No. 4)

令和 7 年 8 月 20 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	認定こども園における園庭芝生化計画について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 認定こども園における園庭芝生化計画について、以下の質問をする。 ・安曇野市の認定こども園における園庭芝生化計画について、市民団体の調査で多くの保護者が計画を十分に知らされていない現状が明らかになった。芝生化には期待の声がある一方で、維持管理や衛生面、工事時期への不安も寄せられている。これらは説明不足に起因するものであり、計画の目的や利点・課題、安全対策やスケジュールを丁寧に伝える説明会の開催を再度実施できないか？			

提出順	16	発言順	17	令和 7 年 8 月 22 日
				午前・午後 10 時 38 分受領

(2 枚中No. /)

2025年 8月22日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 白 井 泰 彦

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☒ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☒ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野市における外国人との多文化共生社会づくり		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1 安曇野市に暮らす外国人の現状

(1) 外国人の数のこれまでの推移と今後の予想は。

(2) 外国人のうち、就労が認められている在留資格（技術・人文知識・国際業務や教育、技能など。技能実習を除く）、技能実習、特定技能、特定活動（ワーキングホリデー、インターシップ、就職活動中の留学生など）、就労が認められていない在留資格（留学、家族滞在など。資格外活動許可により就労が認められる）などで許可を受けた場合、身分に基づく在留資格（永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者）のそれぞれの人数と割合は。

(3) 外国人の納める住民税や国民健康保険税、介護保険料、国民年金保険料の市全体に占める割合は。

2 安価な労働力の供給手段とされ、日本国内に広く労働力を提供している技能実習制度は、強制労働、低賃金、残業手当不払い、中間搾取、強制貯金、パスポート取り上げ、高額な保証金や違約金、強制帰国、セクハラと性的暴行など、数々の人権侵害が続発し、重大問題となってきた。また、2024 年「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律の一部を改正する法律」(技能実習改定法)が成立し、技能実習に代わる育成就労制度が創設され、3 年以内に施行されるが、技能実習から特定技能への移行が可能であり、現行の技能実習制度と実質的に変わらない。市としては、技能実習制度と育成就労制度に対してどのような認識か。

また、技能実習制度と育成就労制度に関わる上記で挙げた問題などの市内での発生状況とその対応、今後の対策は。

提出順	16	発言順	17	令和 7 年 8 月 22 日
				午前・午後 10 時 38 分受領

(2 枚中No. 2)

2025年 8月22日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 白 井 泰 彦

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☒ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☒ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野市における外国人との多文化共生社会づくり		
3 技能実習改定法によっても、問題が解決しない中で、物価高騰による生活の困難や低賃金、重い負担に見合わない社会保障への国民の不満や不安の矛先を外国人に向ける外国人差別、排外主義が今回の参院選で広がった。安曇野市で不当な外国人差別の実態をどう把握しているか。 4 安曇野市として外国人との多文化共生社会づくりのために、コミュニケーション支援や居住・教育・防災などの生活支援を行い、また市民・地域住民との交流活動も行われている。現状と課題は。 5 国籍、民族による差別を許さないことを謳った「安曇野市多様性を尊重し合う共生社会づくり条例」を持つ安曇野市として、今後ますます増えていく外国人との多文化共生社会づくりを進め、外国人差別、排外主義を許さないメッセージを発するべきではないか。さらに長野県市長会、全国市長会にも呼び掛けていくべきではないか。			